

授業科目	臨床ゼミナールⅢ				
担当者	辻 郁 (実務経験者)				
実務経験者の概要	作業療法士免許取得後、医療機関、保健行政で作業療法を実践してきた。特に保健行政では、身体障害、老年期障害、精神障害、発達障害、一般住民など多様な方々への作業療法を行ってきた				
学科名	作業療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

作業療法治療学実習Ⅱとリンクさせ、課題に応じて自己学習する。その結果を口頭報告とレポート作成で示す

## ■ 到達目標

- 1) 作業療法治療学実習Ⅱで担当する当事者の理解を深める (口頭とレポートで説明できる)
- 2) 担当事例に関する専門基礎科目領域の知識を定着させる

## ■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 作業療法治療学実習Ⅱのケースノートを整理し考察を深める (ケースノート作成)
- 第3回 作業療法治療学実習Ⅱの担当ケースの専門基礎医学領域の知識を深める (学修と関連する問題作成)
- 第4回 作業療法治療学実習Ⅱのケースノートを整理し考察を深める (ケースノート作成)
- 第5回 作業療法治療学実習Ⅱの担当ケースの専門基礎医学領域の知識を深める (学修と関連する問題作成)
- 第6回 作業療法治療学実習Ⅱのケースノートを整理し考察を深める (ケースノート作成)
- 第7回 作業療法治療学実習Ⅱの担当ケースの専門基礎医学領域の知識を深める (学修と関連する問題作成)
- 第8回 作業療法治療学実習Ⅱのケースノートを整理し考察を深める (ケースノート作成)
- 第9回 作業療法治療学実習Ⅱの担当ケースの専門基礎医学領域の知識を深める (学修と関連する問題作成)
- 第10回 作業療法治療学実習Ⅱのケースノートを整理し考察を深める (ケースノート作成)
- 第11回 作業療法治療学実習Ⅱの担当ケースの専門基礎医学領域の知識を深める (学修と関連する問題作成)
- 第12回 作業療法治療学実習Ⅱのケースノートを整理し考察を深める (ケースノート作成)
- 第13回 作業療法治療学実習Ⅱの担当ケースの専門基礎医学領域の知識を深める (学修と関連する問題作成)
- 第14回 作成した問題の統合 (解答する)
- 第15回 作成した問題の統合 (作成者からの解答と説明)

## ■ 評価方法

【科目試験 (筆記試験)】 100% ※ケースノートの評価は作業療法治療学実習Ⅱの成績に反映させます

## ■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

授業時に持参すべきテキスト等の確認をしておくこと

## ■ 教科書

書 名：不要

## ■ 参考図書

## ■ 留意事項

必要な参考図書，文献を準備して臨むこと  
それぞれ自己課題を掲げ，授業経過の中で自己課題を明確化すること

## ■ 講義受講にあたって

これまでのすべての学修が基盤となって進みます。臨地実習に出る前の最終準備として取り組んでください。